

## 第5回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

1. 開催日時 平成25年12月13日（金）午後4時00分～午後5時15分
2. 開催場所 豊橋市役所政策会議室（東館4階）
3. 出席者 委員8名（石原委員長、世羅副委員長、伊藤委員、大久保委員、  
功刀委員、諏訪委員、富田委員、村松委員）  
豊橋市2名（金田総務部長、木和田行政課主幹）
4. 欠席者 なし
5. 会議概要 以下のとおり

発言者	要旨
事務局 (行政課主幹)	<p>定刻となりましたので、ただ今から、第5回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。</p> <p>開会にあたりまして総務部長の金田より一言ご挨拶を申し上げます。</p>
総務部長	<p>本日はご多忙の中、すべての委員にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>外部視点による行財政改革プランの取組状況の検証につきましては、初年度の反省点を修正し、比較的順調に当初のスケジュールに沿って事務を進めることができました。これもひとえに石原委員長をはじめ、各委員の皆様のご協力の賜物と深く感謝いたしております。</p> <p>先ほど「順調に」と申し上げましたが、一方で経済的効果額に影響する取組で目標達成が厳しいものが見受けられ、今後もプランの更なる推進に向けた努力が必要だと考えております。</p> <p>本日は、今年度の運営を振り返るとともに、来年度の取組方針及びスケジュールなどをお示ししたいと考えております。皆様から忌憚のないご意見をいただきまして、来年度の、より効果的な評価検証事務に生かしてまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局 (行政課主幹)	<p>それでは、ここからは石原委員長に進行をお願いしたいと思います。</p> <p>委員長、よろしく願いいたします。</p>
石原委員長	<p>それでは、ただいまから議事に入ります。次第3にございます、「平成26年度行財政改革プランの取組方針及び実施スケジュール」について、事務局より説明を願います。</p>

発言者	要 旨
事務局 (行政課主幹)	お手元の資料1の1ページをご覧ください。 《議題1、資料1、1ページ「25年度取組に対する成果と課題」について資料2と併せて説明》
石原委員長	ただ今の説明について、ご意見・ご質問はありますか。
村松委員	公開プレゼンテーションでの私どもの意見に対して、各課が対応している状況はわかったが、書類評価での評価シートにコメントした内容についても各課は考えてくれているのか。
事務局 (行政課主幹)	外部検証委員会のコメントの有無にかかわらず、次年度以降に向けて見直しをするよう各課へ働きかけています。ただし、コメントが入っている取組は各課も特に意識して見直しを行い、必要に応じて予算要求などを行っています。
功刀委員	D以下の内部評価の割合が高いということだが、初年度もDだったものが24年度もDとなっているのか、初年度AやBだったものが24年度にDとなったのか。もし後者ということであれば検証をし、改善に向けて次年度に取り組む必要があろう。
総務部長	1年目は数値目標が明確でない取組もあったため、内部評価が主観的になってしまった部分がありましたが、2年目は出来る限り数値目標を設定して客観的に内部評価を行うようにしました。そのことが初年度に比べD以下の割合が高くなった要因の一つであると考えています。しかし、委員のご指摘のとおり、取組毎に検証を行い、次年度の改善につなげたいと思います。
諏訪委員	計画当初より後半の方が進捗状況は苦しくなってくることはよくあることだ。プランの各取組の推進のために各課が予算要求する姿勢は理解できるが、財政課での査定で予算化されなければ市としての一体感が失われることから、プランに掲げている項目については最優先で予算編成を行うことが重要であろう。併せて、厳しい財政状況を踏まえ、予算要求をしないで取組を推進できるような工夫も必要であろう。
伊藤委員	部局別行動計画の中の、例えば「人材育成基本方針の改訂」などの計画書の策定を目標とするような取組が策定された場合の次年度以降の扱いはどうなるのか。
事務局 (行政課主幹)	計画書が策定された年度で「完了」となり、次年度以降は書類評価を行いません。

発言者	要 旨
大久保委員	定員管理について、計画時に想定していなかった新たな行政需要とは何か。
事務局 (行政課主幹)	被災地への職員派遣、消防力の強化・充実などです。
富田委員	公開プレゼンテーションで取り上げた「豊橋農業を活性化するための農産物ブランド化の取組」について、多品目で展開すべきという意見を委員会として出した。農業企画課の回答は3品目で展開し、今後はその成果を検証していくという理解でよいか。
事務局 (行政課主幹)	そのとおりです。
世羅委員	<p>公開プレゼンテーションのアンケート結果から概ね好評だということはわかった。その中で職員のプレゼンテーションが下手という意見があったが、次年度は事前にプレゼンテーションの研修などを行ってはどうか。私の班で担当した「公共施設老朽化への対応」はテーマ自体が難しく、また説明も専門的であった。もう少し市民目線での説明を心掛けるべきであろう。同様に建築指導、保健給食課も行政的な説明であった。一方、健康増進課は親しみやすい説明であった。</p> <p>また、担当課にもアンケートを取ってもらいたい。よりよいプレゼンテーションとするために、参加者と担当課の両方から意見をもらい、比較することで新たな課題や解決策が見つかるであろう。</p>
石原委員長	それでは、引き続き事務局より説明を願います。
事務局 (行政課主幹)	<p>資料1の2ページをご覧ください。</p> <p>《議題1、資料1 2～4ページ 「課題解決に向けた26年度実施方法、公開プレゼンテーション、26年度実施スケジュールを説明》</p>
石原委員長	ただ今の説明について、ご意見・ご質問はありますか。
大久保委員	深堀の視点は理解できるが、3テーマは少なすぎるのではないかな。
世羅委員	8人の委員が同一テーマで発言をすると、内容が重複する恐れがある。

発言者	要 旨
富田委員	資料1にある会場イメージ図だと、傍聴者に背を向けることになるため、説明はステージで行って欲しい。
石原委員長	<p>ありがとうございました。事務局におかれましては、皆様から出されましたご意見を来年度の運営に是非生かしていただくとともに、特に公開プレゼンテーションで取り上げるテーマ数に関しては5テーマを基本に検討するようお願いいたします。</p> <p>なお、次年度の外部検証委員会の開催日時について確認します。</p> <p>第1回外部検証委員会 4月 7日（月）13：30から  第2回外部検証委員会 5月 8日（木）15：00から  第3回外部検証委員会 5月30日（金）15：00から  第4回外部検証委員会 7月12日（土）10：00から  （公開プレゼンテーション）</p> <p>以上となりますが、いかがでしょうか。</p>
委員一同	異議なし。
石原委員長	これで本日の外部検証委員会を終了いたします。どうもありがとうございました。